

産廃いわて

2018-03 平成30年3月5日発行

かわらばん

一般社団法人 岩手県産業廃棄物協会

TEL019-625-2201 FAX019-624-1920

URL : <http://www.iwatesanpai.or.jp>



地域懇談会の開催

年頭行事の地域懇談会は4広域振興圏を単位としており、2月は下記の3地域で開催されました。会員の皆様による意見交換のほか、支部研修会の併催などにより年々、充実した内容になっています。

2月2日（金）沿岸地域懇談会（大船渡市）

濱田副会長から業界の動向などを伺った後、支部研修会に移行して「産廃クイズパート2」などで盛り上がりました。会場の「キャッセン大船渡」は、昨年4月、JR大船渡駅前に開業した商業施設で、津波復興拠点整備事業区域の魅力創出なども受託しています。



2月14日（水）県央地域懇談会（盛岡市）

門脇会長から県協会や連合会の活動状況を伺った後、支部研修会では東日本大震災・熊本地震・常総水害で災害廃棄物処理に従事した国立環境研究所客員研究員／浄化槽協会専務理事の松本実氏から当時の状況や災害協定への助言などを解説いただきました。



2月15日（木）県南地域懇談会（奥州市）

新沼副会長から業界の動向などを伺った後、支部研修会「産廃クイズ」が行われました（小原次長の十八番で新ネタの開発に余念がありません）。

また、中部支部では、1月23日（火）に西和賀町と「災害時における廃棄物の処理等に関する協定」を締結し、支部内の4市町との協定締結を完了されました。



安全衛生研修会

2月9日（金）、アイーナ（盛岡市）を会場に64名の会員が参加されました。職場改善に直結できるよう、具体的な危害のチェックと対策を講じるリスクアセスメントの習得に特化しており、中央労働災害防止協会の講師による講義に続いて、4人一組のグループで模擬演習が行われました。各社の取組などを紹介しながら、熱心に意見交換する様子は圧巻でした。





青年部会研修会

「青年部会員企業の安全衛生の取り組み」を恒例のテーマとしており、実践事例の発表である「我が社の〇〇シリーズ」が中心です。今回は、集中的に受講できるよう、上記研修会の後に同会場で開催しました。両方に参加された方も多く、青年部会員40名を超える盛況ぶりでした。事例発表では、中村副部長、蒲野副部長、遠藤副部長から3社の体制、訓練方法、他社への助言など、貴重なお話を披露いただきました。



災害廃棄物処理支援協定について③

『さまざまな廃棄物』

災害の状況により廃棄物の性状は異なります。東日本大震災では、津波により建物が根こそぎ破壊されたので、次のような特徴がありました。

- ・津波堆積物(土砂)と混合して塩分濃度が高いため、焼却等の前に十分な選別や除塩が必要であること。
- ・事業所や工場も多数被災したため、本来は産業廃棄物となる機器、がれき、廃油等が含まれ、市町村の処理施設では処理困難であったな物が多いこと。

被災直後の大槌町



今年度を振り返って

今年度も色々ありました。

皆様のご支援に感謝申し上げます。

- 5/19 青年部会第18回通常総会
- 5/19 第5回定時総会
- 6/23 基準適合産廃処理業者認定 格付け104社に
- 8/8、9 電子マニフェストシステム操作体験セミナー(釜石、二戸)
- 10/31、11/1 BUNさん研修会(盛岡市)
- 10/13~14 視察研修 株シタラ興産(埼玉県)
- 9/7~12/1 排出事業者等説明会(県内10か所)
- 10/18 第21回ゴルフコンペ(盛岡南ゴルフ倶楽部)
- 11/17 産業廃棄物と環境を考える全国大会(高知県)
- 1/16 県北地域懇談会(久慈市)
- 1/26 新春講演会「荒波を乗り越えるための視点」
- 2/2 沿岸地域懇談会(大船渡市)
- 2/6 電子マニフェストシステム操作体験セミナー(盛岡市)
- 2/9 安全衛生研修会(盛岡市)
- 2/14 県央地域懇談会(盛岡市)
- 2/15 県南地域懇談会(奥州市)

- 7月~3月 アドバイザー派遣事業 16回
- 主な内容 電子マニフェストについて 6回
- 社員教育・社内研修 6回
- 格付け制度について など



事務局便り

【3月行事予定】

- 2日 収集運搬業に係る許可事務説明会(盛岡市)
- 7日 総務委員会(盛岡市)
- 16日 育成センター運営委員会(盛岡市)
- 16日 理事会(盛岡市)

◆編集後記◆

春が近づいているような気もしますが、まだまだ寒いので体調管理には十分ご注意ください。

今月の一口メモ 建設業労働災害防止協会では、多くの工事が完工時期を迎える3月を「建設業年度末労働災害防止強調月間」と定め、労働災害防止運動を展開中です。関連する業界として協調したいところです。